

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和7年 6月 27日	
(あて先) 岐阜市長	
<div>環指(廃) 第30-39号 -7.6.27 岐阜市役所</div>	提出者  住 所 岐阜県岐阜市藪田東1丁目7番8号  氏 名 パナソニックホームズ株式会社中部第二支社 岐阜支店 支店長 吉岡 克  (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  電話番号 058-271-7773
産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	パナソニックホームズ株式会社 中部第二支社 岐阜支店
事業場の所在地	岐阜県岐阜市藪田東1丁目7番8号
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高20億円／年
③ 従業員数	29名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	解体工事 ・がれき類(コンクリート塊)→再生処理業者に委託して、再生砕石として再資源化 ・木くず→再生処理業者に委託して、チップ(合材用、燃料用)として再資源化 ・廃プラスチック、紙くず→再生処理業者に委託して、RPF(固形燃料)として再資源化

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<div>(管理体制図)</div> <div>工事所長   【総括責任者】    : 廃棄物処理に係わる方針の決定                                       : 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認                                       : 産業廃棄物処理計画の決定                                       : 処理業者の選定・委託契約の締結、監督官庁への各種報告</div> <div>↓</div> <div>工事管理者   【現場責任者】   : 電子マニフェスト発行・照合確認、委託先の視察</div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	排出量	1145.1 t	t
	(これまでに実施した取組) ・プレカット発注の実績による廃棄物発生抑制 ・余剰部材の引取りにより次現場での利用 ・金属、段ボール類の有価売却 ・梱包の省梱包及び、通函箱利用による廃棄物抑制		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	排出量	1087.8 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・工場生産化による現場での端材発生抑制 ・設備工事部材のユニット化 ・金属、段ボール類の有価売却 ・石膏ボードのプレカット部材での納入		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・金属くず、木くず、段ボール、紙くず、廃プラ、混合廃棄物に分別 ・現場作業員の一般廃棄物と産業廃棄物との分別徹底 ・現場作業員への意識向上、分別指導、教育の実施		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・上記の品目以外に加えて分別品目を増やす ・作業現場に於ける廃棄物集積所の確保及び整備 ・廃棄物の排出袋へのタグ取付義務化（QRコードにて管理）		

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・実施していません		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・実施していません		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） ・実施していません			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） ・実施していません			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・実施していません		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・実施していません		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	全処理委託量	1145.1 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	223.9 t	t
	再生利用業者への処理委託量	921.2 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・電子マニフェストの導入 ・処理委託業者への定期現地確認の実施 ・エコセンターの活用 ・2年毎の廃棄物処理業者との委託契約の更新		



(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

【前年度（令和 6 年度）実績】

別紙 1

（単位：トン）

① 現 状	産業廃棄物の種類	コンクリートが ら	アスファルト・コンク リートがら	がれき類	金属くず	廃プラスチック 類	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器く ず
	排出量	483.7	11.1	30.3	42.5	141.7	46.9	215.9	136
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	自ら埋め立て処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
	全処理委託料	483.7	11.1	30.3	42.5	141.7	46.9	215.9	136
	優良認定処理業者への処理委託量			1.2		35.5		169.6	5.7
	再生利用業者への処理委託量	483.7	11.1	29.1	42.5	106.2	46.9	46.3	130.3
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託量								

【目標】

（単位：トン）

② 計 画	産業廃棄物の種類	コンクリートが ら	アスファルト・コン クリートが	がれき類	金属くず	廃プラスチック 類	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器 くず
	排出量	459	10.5	28.7	40.3	134.6	44.5	205.1	129.2
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	自ら埋め立て処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
	全処理委託料	459	10.5	28.7	40.3	134.6	44.5	205.1	129.2
	優良認定処理業者への処理委託量			1.1		33.7		161.1	5.4
	再生利用業者への処理委託量	459	10.5	27.6	40.3	100.9	44.5	44	123.8
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託量								

【前年度（令和      年度）実績】

別紙2

（単位：トン）

① 現 状	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	繊維くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石棉含有廃棄物			
	排出量	26.2	1.2	0.5	5.6	3.5			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	自ら埋め立て処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
	全処理委託料	26.2	1.2	0.5	5.6	3.5			
	優良認定処理業者への処理委託量	1.3	1	0.5	5.6	3.5			
	再生利用業者への処理委託量	24.9	0.2						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託量								

【目標】

（単位：トン）

② 計 画	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	繊維くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石棉含有廃棄物			
	排出量	24.8	1.1	0.4	5.3	3.3			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	自ら埋め立て処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
	全処理委託料	24.8	1.1	0.4	5.3	3.3			
	優良認定処理業者への処理委託量	1.2	0.9	0.4	5.3	3.3			
	再生利用業者への処理委託量	23.6	0.2						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託量								